



本町は「日本で
もっとも美しい
村」連合に加盟し
ています。

きかい

5
No.527

てをあげて 右 左 もういっかい 右!
「うんてんしゅさん ぼくにきづいてね」



表紙説明

よく目立つ黄色いランドセルカバーで登下校する、新一年生の姿はほほえましい。

新年度にはいり、各学校ではさっそく交通安全教室が開かれ、子どもたちたちは楽しそうに、そして真剣に、交通ルールを学んでいた。

CONTENTS

22/23年期製糖終了	P2
シマの話題その1 (坂嶺小で“最後の”入学式 他)	P3
新一年生 チバリヨー!	P4
シマの話題その2 (阿伝小がパンダにプレゼント 他)	P6
役場新採職員紹介	P8
戸籍の窓・喜界歌壇	P14
島に咲く花	P15
母校訪問 -第2回・坂嶺小-	P16

生和糖業搬入量前期から約5700ト、増の8万7219ト

干ばつ、塩害、害虫被害で当初予定下回るも「豊作」 ～黒糖・焼酎原料分は約1200ト

昨期から糖度上昇が3月にずれ込む傾向
春植・株出で単収大幅増
ハーベスタ率は80%に迫る

生和糖業株式会社(田中康之工場長)は4月6日、平成22/23年期のさとうきび搬入を終了した。

搬入量は前期から約5700ト増の8万7219ト。当初の予定では、大豊作となる9万1000トの搬入を見込んでいたが、夏植の単収が伸びず予想を下回った。ただ、他島の製糖工場も軒並み当初収量予想を下回る中、生和糖業の減産率は最小限にとどまった。

同社や役場産業振興課など関係機関では「下方修正はあったが、まずまず豊作といえる」としている。



今期も無事故で搬入終了

同社の搬入量は当初、各作型とも収穫面積が拡大し(秋植はゴマ収穫の遅れなどで縮小)、天候にも恵まれたため、9万1000トと予想していたが、一

び悩み、予想を下回る8万7219トだった。さらに、日照不足や年末年始の暴風雨による塩害、ワタアブラムシの発生も響いた。

一方、「増産プロジェクト」が奏功し、5年前から作付面積が増えた春植・株出は、伸長期である昨夏的好天候や農家の管理努力により単収が大幅増。他島が当初収量予想を大きく下回る中、減産率を最小限にとどめ、豊作といえる搬入実績となった。

糖度は、昨期から0.13度低下して14.34度。田中工場長は「寒が入ると糖度は上がるが、昨期に続き3月になって上がり始めた」と説明し「(原料代買入価格が下がる)基準糖度13度以下の比率が、昨期の8%から今期は11%と

搬入農家数とハーベスタ導入率等の推移

年度	搬入農家数	収穫面積(ha)	単収(t)	生産量(t)	ハーベスタ率(%)
10/11	828	1,031	8,699	89,690	23.9
11/12	800	984	7,700	75,765	28.3
12/13	797	1,045	7,321	76,503	36.2
13/14	777	1,121	7,599	85,083	43.4
14/15	774	1,089	5,888	64,170	48.8
15/16	781	1,102	6,554	72,233	53.9
16/17	771	1,089	5,830	63,492	59.6
17/18	772	1,002	6,298	63,102	60.6
18/19	757	1,074	6,864	73,732	63.3
19/20	707	1,159	7,816	90,645	66.6
20/21	686	1,196	7,666	91,742	70.6
21/22	676	1,246	6,541	81,515	76.0
22/23	665	1,229	7,096	87,219	79.8

(生和糖業および役場産業振興課資料より)



成長を阻害するワタアブラムシ

なった。ワタアブラムシなどの影響もあるのでは」と推測した。
 ハーベスタの稼働台数は58台となり、収穫率は80%弱で、トラッシュ率は8.64%だった。
 なお、今期の農家への生産交付金は1トンあたり1万6320円だったが、来期は同1万6000円となる。

期別および作型の推移

(生和糖業調べ 面積:a、単収:t/10a、生産量:t)

期別	夏植			秋植			春植			株出			計		
	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量	面積	単収	生産量
22/23	39,567	8.4	33,361	6,754	8.1	6,756	12,855	6.3	8,210	62,358	6.2	38,890	122,907	7.1	87,219
21/22	39,238	8.6	33,928	12,421	7.3	9,075	11,891	5.1	6,136	61,069	5.3	32,377	124,619	6.5	81,515
20/21	44,983	8.9	40,453	9,263	8.1	7,544	10,271	6.5	6,698	55,163	6.7	37,047	119,680	7.6	91,742
19/20	48,606	9.6	46,887	10,893	7.7	8,389	6,821	6.4	4,383	49,652	6.2	30,986	115,972	7.8	90,645
18/19	58,080	7.7	45,237	4,785	6.2	3,000	7,123	5.6	4,015	37,431	5.7	21,480	107,419	6.8	73,732
17/18	58,763	7.3	43,450	(データなし)			6,072	5.1	3,105	35,360	4.6	16,547	100,195	6.2	63,102

ミマの話題

その1

坂嶺小で「最後の」入学式

と交通安全教室

来年3月に閉校する町内の小学校9校は4月6日、一斉に「最後の」入学式をした。

たった一人の新生活を迎えた坂嶺小学校（藤原保広校長）では、當原大陽（とうはら・たいよう）くんが多くの地域住民が見守る中、元氣よく晴れの舞台に臨んだ。藤原校長は式辞で大陽くんの入學を歓迎しながら「ひとりでもできるように・交通の決まりを守ろう・お兄さんお姉さんのように元氣なあいさつをしよう」などと語りかけた。

祝辞で朝原和敏PTA会長は



みんなに見守られて入場した大陽くん

「小学校は幼稚園とは違います。分からないことがあつたらお兄さんお姉さんたちに聞いてください。たった一年だけど、ここ坂嶺小では皆が応援していますので、のびのびと勉強や運動にがんばって、思い出をたくさんつくってください」と話した。

児童代表のあいさつでは、豊原天平くん（2年）が「学校はオモチャをつくったり虫をとったりできるので大好きです。いっしょにがんばりましょう」と歓迎した。

また、保護者あいさつで母親の當原絵里香さんは、参加者らへの感謝を交えつつ、心をこめながら「坂嶺小最後の一年を姉と学ぶことになり感慨もひとしお。人生を自分の足で歩み始めた子を見守ってください」と話した。

最後に参加者全員で「はらから諸共に手をとりて」と校歌を斉唱して式を終えた。

式のあと、大陽くんは「こくごどさんすうと、でつかいじてんしゃにのりたいたいから、いちりんしゃもがんばる」と元氣よく話した。

手をあげて交通ルールを守ろう

「右、左、もういちど右！」

坂嶺小では4月15日、交通安全教室もあつた。

はじめに、喜界幹部派出所の松田健嗣巡査長が交通ルールを守ることの大切さを説明し、つづいて高学年は自転車点検の方法、低学年は横断歩道の渡り方を学ん



おまわりさんから点検方法を学ぶ児童ら

最後は教室に戻り、交通安全啓発ビデオを視聴した。

岩松紺那さん（4年）は「自転車でも重大な事故を起こすとわかりおどろいた。これからはしっかりと点検して交通ルールを守りたい」と話した。

神宮集落で『サターウーリー』キビの収穫終了を祝う

神宮集落（上山満則区長）で、キビ伐採の労をねぎらいながら無事に収穫終了したことを祝う伝統行事『サターウーリー』が4月7日、集落民や関係者を集めて、同集落のマグミー広場であつた。

サターウーリーは、上山区長のあいさつや宮園廣忠さんの乾杯で幕を開け、焼酎やヤギ料理のフルコースが振る舞われる中、来賓あいさつで加藤啓雄町長は「神宮は島の一大産地。今後も皆さんのご努力で島の経済を支えてください」とあいさつ。同じく生和糖業の田中康之工場長は、今期の作況を説明しながら「国からの製糖会社への交付金が大幅に減額されて



輪になってキビ作談義に花を咲かせた

東日本大震災義援金の状況（4月13日送金分）

社協・役場窓口受付分	金2,031,176円
島内各所設置義援箱分	金1,008,404円
計	金3,039,580円

お預かりした義援金は、いったん取りまとめのうえ4月13日、303万9580円を日本赤十字社へ送金しました。ご協力ありがとうございました。

引きつづき義援金へのご協力を、よろしく願いたします。

厳しい環境にあるが、今後も企業努力に努め、農家とともに基幹産業の一翼を担います」とあいさつした。

※大型製糖工場（生和糖業）が完成する以前は、集落内の小型製糖工場や数軒の農家で組合をつくり黒糖を製造した。その「製糖終了祝い」がサターウーリーであつた。キビを製糖工場に出荷する現在では、無事に収穫が終了したことを祝って行われる。

他集落にも同様の行事があり、佐手久集落では『クヤウーリー』と呼ばれる。

ピカピカピカの新一年生、チバリョー!!!

来年3月の開校を控えた町内の小学校でこの春、八十一人の“新入生が、晴れて校門をくぐった（滝川小除く）。

皮の白いが残るピカピカのランドセルから逆に背負われながら、まだ着こなせない少し大きめの制服に身を包んだ新一年生の初々しい姿は、何ともいえず可愛らしい。

愛し子がイジハンミー（小学校入学）の日を無事に迎えられたことは、保護者やご家族にとって、このうえない喜びだろう。

今回、保護者からその喜びをメールにかえて、愛し子への「メッセージ」を寄せていただいた。

新一年生児童・生徒数(平成23年4月7日現在, 単位:人)

学校名		担任	全児童生徒数
湾小学校	い組	元 紀子	295
	ろ組	内蘭 幸恵	
	計		
上嘉鉄小学校		的場 綾子	31
坂嶺小学校		本田 雪絵	12
荒木小学校		上園 貴子	31
滝川小学校		—	9
早町小学校		古川 桂子	42
志戸桶小学校		磯脇 秋子	45
小野津小学校		中村 友幸	20
阿伝小学校		別府 佳代	9
小学校計			494
第一中学校	1組	徳重 正智	170
	2組	前田 文美	
	計		
第二中学校		長濱 美織	23
早町中学校		久木山 雅哉	67
中学校計			260
喜界高校	F1A	山本 朗	260
	S1A	喜入 みどり	
	計		



荒木小学校
勇 美鈴さん(荒木)

大きくたくましく育てくれた元気のよしみです、入学おめでとう。“うれしいでしょう、うれしいよね!” 学校では友だちと仲良くして、勉強に頑張ってるね。自分からすすんであいさつできる子どもになって欲しいです。

みすずの健やかな成長を願っています。(一敏)



湾小学校
藤原 圭以くん(湾)

元気いっぱいの君が小学校6年間で、どれだけ面白い子に育つのか楽しみです。何でも自分でできるのに、甘えん坊なところもある君。君の笑顔が私の元気です。誰とでも仲良しで、どんなことにもチャレンジする、笑顔いっぱいのたくましい男の子に成長してください。(光弘)



湾小学校
坂 朱音さん(湾)

あかね、入学おめでとう!!!
苦手なことも一生懸命がんばり、おもいやりを持てるようになってね。
お友だちと仲良く、楽しい学校生活を送ってください。(雄治)



湾小学校
田島 和奏さん(中里)

和奏、入学おめでとう。パパとママは、あなたが一年生になるのを、とても楽しみにしていました。水色のランドセルが喜界島の空や海みたいで、すごくかっこいいよ。湾小学校では、あたらしいお友だちをたくさんつって、勉強も運動もがんばってください。(裕三)



小野津小学校
富崎 裕也くん (神宮)

裕さん、入学おめでとう。ずっと憧れていた小学生にやっとなれましたね！先生方やお兄さんお姉さんたちの言うことを聞いて、色んなことに一生懸命チャレンジしてください。

これからも、小学校での楽しい話をいっぱい聞かせてね!! (裕規)



早町小学校
武 悠志くん (白水)

悠志、入学おめでとう！支えてくれるみんながいることを忘れずに、いつの時も感謝の気持ちで、一歩ずつしっかりと未来を目指しあゆんでください。いつの日か社会に貢献できるりっぱな大人になってくれると信じています。

チバリよ！ 悠志！！ (恵志)



坂嶺小学校
當原 太陽くん (坂嶺)

朝早く学校へ行き、満足そうに帰ってくる姿、とても頼もしく思います。これからも、色んな発見と楽しい出来事をたくさん経験して、父や母に話して下さいね。そして、何時でも応援してくれている人達がいる事を忘れないで。

素直に明るく、太陽らしく。チバリよ！(竜也)



上嘉鉄小学校
住友 琴音さん (上東)

琴音、入学おめでとう！毎日近所のお姉さんたちと喜んで登校する様子を見て、お父さんはとても嬉しく思っています。みんなと仲良くし、健やかに成長することを願っています。お兄さんやお姉さんたちに教えてもらいながら、いろいろなことに挑戦してくださいね。

(智光)



阿伝小学校
保科 空大くん (阿伝)

そら、入学おめでとう。絵を描いたり、車を作ったり、友だちと遊ぶのが大好きなそら。家族みんな、そらの描く絵や工作が大好きだよ。

小学生になって、勉強や宿題で忙しいけど、これからも、たくさんの工作や、かわいい絵を描いてみせてね。父母より。(一美)



志戸桶小学校
梅原 笙くん (志東)

あまえん坊の三男坊、笙さんがもう一年生。毎日元気に小学校へ通う姿を見て、お父さんの顔はゆるみっぱなしです。学校や地域で色々な事を学んで、何にでもチャレンジしてください。みんなが応援してくれていますよ。

ガンバレ、笙!! (賢司)

ママの話題

その2

阿佐小児童がパンダにサトウキビをプレゼント



キビを食べるパンダ（上野動物園提供）

阿佐小学校（田島悦子校長、児童9人）ではこのほど、児童らが学校農園で栽培したサトウキビを、上野動物園のパンダ「リーリー（力力）」（オス・5才）と「シンシン（真真）」（メス・5才）にプレゼントした。

同校では授業の一環としてサトウキビを栽培しており、児童らは保護者や教職員の手助けを受けながら約1・5トンを収穫。うちキビ80キロをパンダに、黒糖10袋を飼育員らに送ったという。

今年2月に中国からやってきたばかりのパンダは、初めて見るサトウキビをおいしそうにほおば



キビを刈り取る児童たち

パンダがおいしそうにサトウキビをほおぼる写真を見て、吉田光希くん（3年）は「ササやタケよりおいしいか聞きたい。またプレゼントしたい」と喜んだ。

り、同じサトウキビから作られた黒糖も飼育員らに好評だったという。

藤崎光洋教頭は「これらもつと有名になれば」と話し、神田之弘校長（当時）も「島産の黒糖を『パンダ黒糖』として売れば面白い」と笑った。

「協定締結でよりよい営農を」 喜界町で11組目の家族協定

家族単位での農業経営において、一人ひとりの役割や就業条件について取り決める「家族経営協定」を基井健次さん家族が3月28日、役場会議室で調印した。

調印式には、健次さんや妻の文子さん、後継者の真一さんの家族3人の他、加藤啓雄町長や町、県の関係者も立ち会った。



協定書を読み上げる真一さん

はじめに、真一さんが協定書を朗読して家族で内容を確認し、それぞれが調印した。本町では、11組目の協定締結家族となる。

加藤町長は「健次さんは以前から先進的・独創的経営をされており、今回、息子さんも就農されて家族協定を結んだことで、いつもの農家所得の向上が期待される」と励ました。

調印式を終えた真一さんは「新規就農者（後継者）として親と営農しているが、将来的に経営を見直す意味でも家族協定を結んだ。今後は協定どおりの営農に努めたい」と話した。

家族協定は、①家族の話し合いや男女共同参画による農業（漁業）経営の充実、②一人ひとりが尊重される家族関係の構築、③次世代へのスムーズな移行、などを目的として締結される。具体的な内容は「経営方針の決定」「役割分担」「労働安全衛生・健康管理」「労働時間・休日」「報酬や利益の配分」など。また、必要に応じて内容の見直しも話し合いで行う。

多くの集落民で祝う 公民館改修と倉庫新設 〜阿佐集落〜

阿佐集落（麓富士男区長）では、老朽化した公民館の無償譲渡を前に改修がなされ、また、県農業農村共生活動支援協議会の支援（水士里サークル活動）により、新たに倉庫を公民館を設置した。それらの祝賀会が4月13日、多くの集落民を集めて同公民館であった。

公民館はトイレの改修や水回り、台風被害が目立つ外壁などが改修され、倉庫は台風被害を受け

たコンテナ倉庫に代わって新たに木造で新築。公民館に付設された。なお、祝賀会は、麓区長のあいさつと晶貴一真さんの乾杯でスタート。施業者や役場担当職員の見学もあり、婦人会による八月踊りも花を添えた。



婦人会が八月踊りで花を添えた

♪喜界よい島一度はおいで青い毛並みの喜界馬走る♪と新民謡『喜界音頭』が流れる中、集落民らは時間を忘れて歓談し、生まれ変わった集落の拠点で親睦を図っていた。

ある参加者は「サンゴの石垣や美しい海に囲まれる公民館として相応しくなった」と喜んでいった。

**質も量も日本一の鳥ゴマを
無農薬無科学肥料でつくる**

生産量日本一であり、「濃厚でコクがありながら、香りは控えめで料理の主役の邪魔をしない」と一流の和食職人からも好評な喜界島産白ゴマの『特別栽培』について、4月20日、株式会社和田萬（大阪市）の胡麻ソムリエで営業課長の松岡義仁さんが役場コミュニティセンターで講演した。

和田さんは冒頭、増加傾向にある国産ゴマの農薬や化学肥料の使用による低価格化について、「栽培期間中、農薬などを使わなければ付加価値が生まれ、当社では従来どおりの価格で買い取ることができる」と話した。次に、和田萬



講演する和田萬の松岡課長

が農家に求める『特別栽培』について説明した。

概要は次のとおり、

- ・農水省が定める栽培法のひとつ。生産される地域の慣行レベルに比べ、節減対象農薬の使用回数と化学肥料の窒素成分量が、50%以下で栽培されていること。栽培前3年間、農地での無農薬使用禁止などを定めた日本農林規格（JAS規格）よりは基準がゆるやか。喜界島の白ゴマはすでに、特別栽培基準を十分に達成している。

さらに松岡さんは、特別栽培するうえでの作業について、①農作業の日程はカレンダーに記録する（所定の栽培履歴書を提出しなればならない）、②栽培期間中は農薬と化学肥料の不使用を徹底しよう（栽培結果で消費者からの信頼）、③畑に「喜界島産白ゴマ栽培中」の看板を出し、畑の図面を取り寄せよう（栽培ほ場の特定。小売店、消費者に顔の見える栽培で信頼度向上）と説明した。

質疑応答では、参加者からの「もし残留農薬検査で農薬使用が判明したら、使用農家あるいは全体の農家が取引停止になるのか」との質問に松岡さんは「その農家の分だけ返品するかもしれないが、全体を対象に返品や取引停止するこ

とはない。ただ、マスコミ報道などにより、風評被害で、他の喜界島産の作物を含めて悪影響があるかもしれない」と答えた。

最後に松岡さんは「皆さんに特別栽培でゴマを生産してもらい、末永いお付き合いをさせていただきたい」と話した。

なお、最新のデータでは、喜界島のゴマ農家は274戸で、約110町歩に74トンを生産している。

福祉・介護チャレンジ教室

社会人・保護者・高校生・中学生
どなたでもお気軽にお越しください

日時：5月21日（土）

昼の部 14:30~16:30

夜の部 18:00~20:00

場所：役場コミュニティセンター多目的ホール

基本的な介護技術を学んでみませんか！

★来場者全員にオリジナルボールペン進呈！

特設コーナー

- 保育の資格コーナー
- 介護の資格コーナー
- 各種奨学金説明コーナー

参加費無料！

主催：学校法人医翔学園 奄美看護福祉専門学校（介護福祉学科）
後援：喜界町、喜界町教育委員会、喜界町社会福祉協議会、NPO 法人ディ！あまみエフエム、奄美テレビ放送株式会社、奄美新聞社、南海日日新聞社

※ お問い合わせ先 奄美看護福祉専門学校
フリーダイヤル 0120-549181

ダイトウウグイスでお馴染み、 国立科学博物館の濱尾さんが 「島の鳥類相」について論文発表

国立科学博物館の濱尾章二さんがこのほど、奄美野鳥の会の鳥飼久裕会長との共著で、鹿児島県立博物館から『奄美諸島喜界島の鳥類相』を論文発表した。論文は78種の鳥が、観察された場所や状況、その特長とともに記載。濱尾さんは、都会でも繁殖するヒヨドリが島では繁殖しないこと、逆にモズが島で繁殖集団を確立しつつあることなどを指摘し、「自然状態での繁殖鳥の変遷を把握するためにも引き続き記録する必要がある」などと記している。

（この論文は町図書館でも閲覧可能）



調査後はずぐに放鳥

「多くの町民とふれ合いながら 島の振興に尽くしたい!!」

役場に5人の新規採用

町役場では、本年3月31日付けで8人が定年退職し、翌4月1日には、5人（一般職4人・消防職1人）の新規採用がありました。一人ひとり署名捺印した『宣誓書』を町長室で朗読し、加藤啓雄町長より辞令が交付され、各部署へ配属されました。

ここで、「島の発展に貢献したい」と希望に燃えて「新しい役場の顔」となった新規採用職員の自己紹介と抱負をご紹介します。

「町民の皆さま、お見知り置きのほど、よろしくお願ひ申しあげます！」

宣誓書

私は、ここに主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ、擁護することを固く誓います。
私は、地方自治の本旨を体するとともに、公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います。

平成23年4月1日

(自署氏名) ㊞



巖 泰斗 (産業振興課)

一日でも早く仕事に慣れ、一人でも多くの住民の方々から親しまれる職員になりたいと思います。まだ分からない事ばかりですが、宜しくお願ひします。
(赤連)



玉利 猛 (建設課)

本年度より、役場建設課で働かせていただく玉利猛です。まだ不慣れで、わからないことばかりですが、島や町民の皆様のお役に立てるよう、一生懸命がんばります。よろしくお願ひします。
(荒木)



玉岡 悟 (消防組合)

生まれ育った喜界島で就職することができ、うれしく思います。一日でも早く立派な消防士となり、町民のみなさまの期待に添えるよう頑張りたいと思います。(伊砂)



上地 義光 (産業振興課)

町民の皆さんこんにちは！
今は少しでも早く仕事に慣れようと必死の毎日ですが、多くの現場に出て、多くの農家の方々とふれ合い、多くのご指導をいただきながら、島の農業振興に尽力したいと思ひます。よろしくお願ひします！
(湾)



生島 大輔 (水環境課)

今年度から役場職員として働くことになった生島大輔です。
島の方々に早く名前と顔を覚えていただき、島のために精一杯働きたいと思ひます。
これからよろしくお願ひします。
(赤連)

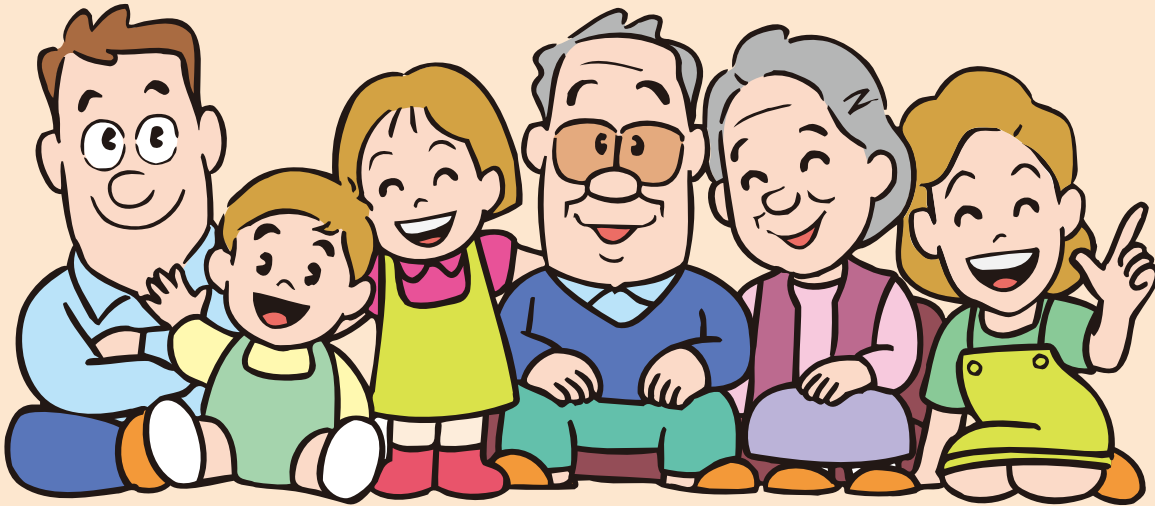
役場新一年生「チバルンドー！」



▲年度初めの朝礼であいさつする新入職員ら

年金相談会の案内

年金に関する質問に専門員が
お答えします。

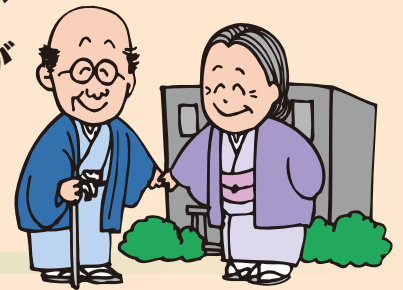
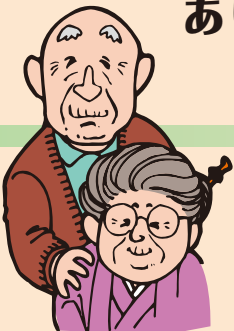


日時 平成23年5月25日(水)
5月26日(木) 13時から17時まで

会場 喜界町役場 トレーニング室
9時から13時まで

ご注意

当日は、混雑が予想されますので
整理券をお配りいたします。また、
お待ちいただく場合や時間の限りが
ありますのでご了承ください。



【問い合わせ】

喜界町役場 住民課 年金係
65-1111 (内線33・984)

教育委員会のおびら

平成二十三年度喜界町 小・中・高等学校合同「転 入・新任教職員」受入式

小・中・高等学校合同「転入・新任教職員」受入式が4月8日、役場コミュニケーションホールで、この4月に赴任した小・中・高の教職員32人を集めて行われました。

はじめに、小・中学校の教職員による職務に関する宣誓が行われました。

宣誓の後、晴永清道教育長のあいさつがありました。晴永清道教育長は、「喜界町の子どもたちはやればできる、喜界町の子



郷土料理やシマスイーツに舌鼓

受入式の後、懇親会が行われました。
はじめに、本町の島唄の唄者 安田博樹さん、卓間憲江さんによる歓迎の唄がありました。
その後、喜界町生活研究グループによる郷土料理でもてなしました。喜界島の名産品に顔をほころばせながらおいしそうにほおぼっていました。

どもたちのために力を尽くしてほしい」とあいさつをしました。また、加藤啓雄町長は、「この喜界町をよりよく発展させていくために、本町の人材育成に努めてください」と祝辞を述べられました。

校長代表の早町中学校市来公洋校長の祝辞の後、転入職員による自己紹介がありました。

個性豊かな職員のスピーチに笑い声も混じりながら、和やかな雰囲気ですべて終了しました。

どの先生方のスピーチも喜界町の純粋な子どもたちとの教育活動に意欲的なものばかりでした。

最後に参加者みんなで六調をおどり結の精神を体感し、閉会しました。
素晴らしい先生方の活躍を心より期待しています。



最後は全員参加の六調で締めた

きかい一〇〇スポーツ クラブ設立総会を開催！

「きかい一〇〇（いちまるまる）

スポーツクラブ設立総会」が3月27日、町体育館で開催されました。

本クラブは、平成21年度から2年間の準備期間を経て、本年4月1日より、スポーツ少年団（クラブジュニア）を中心とし、本格的に活動をスタートしました。

開会に先立ち、積山忠久運営委員会委員長から、「きかい一〇〇スポーツクラブは、本年度はスポーツ少年団を中心に活動します

が、次年度以降は、中学・高校・一般と活動の幅を広げ、老若男女が、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツをできる環境をみんなで創ってきましょう」とあいさつがありました。

剣道の12競技で、各競技団の紹介では、それぞれでPRを兼ねた特色のある自己紹介を行っていただきました。
また、クラブの運営委員として、前設立準備委員会委員11名に、代表母集団協議会会長・副会長2名、代表指導者協議会会長・副会長2名の計15名の紹介がありました。



きかい100(いちまるまる)スポーツクラブ設立総会の様子



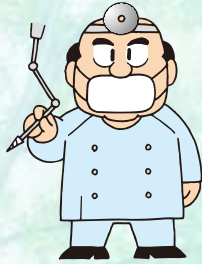
すこやか 二コース

介護予防講演会 40代からの介護予防「口 と全身の関わりについて」

歯の衛生週間に合わせて、お口の健康についての講演会を開催します。

「正しい噛みあわせで姿勢が治った」「入れ歯を入れただけで、歩き易くなった」。そんな事例を踏まえながら、意外と知られていない、歯や口の秘密について、スライドやVTRを使って判りやすく、探求していきます。

どなたでも、参加して頂けます。皆さんのご来場をお待ちしています。



平成23年6月9日〔木〕
場所 役場多目的ホール
時間 午後6時30分
講師 林歯科医院 林文仁先生

ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチンの全額助成が始まります！

本町では、平成23年5月1日から、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンの接種料を全額公費助成を開始しました。

★ 実施期間：平成24年3月31日まで

★ 無料になる対象者：喜界町に住民票がある者

- ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン・・・生後2か月から5歳未満
- 子宮頸がん予防ワクチン・・・中学1年生から高校1年生（平成7年4月2日〜平成11年4月1日生まれ）

※対象者へは、案内文を区長便でお送りします。

★ 接種には助成券が必要です

助成券の発行は、役場保健福祉課でおこないます。身分証明書（母子手帳・保険証）をご持参の上、お越し下さい。

接種医療機関

前川医院・喜界徳洲会病院

※ 必ず医療機関へ予約をしてから接種しましょう！

詳しくは、役場保健福祉課へお問い合わせください。

お酒の問題で悩んでいませんか？

島は、様々な場面でお酒を飲む機会が多くあります。お酒によって健康を害したり、仕事や家庭生活に支障をきたしたりしているのに、自分ではお酒を制限することができないという方はいませんか？お酒の問題で悩んでいるご家族ご本人、まず相談してみましよう。

主な相談窓口

精神保健福祉センター
Tel 099・218・4755
名瀬保健所
Tel 57・7243
すこやかセンター
Tel 65・3522

★『アルコール依存症からの回復』

オープン・スピーカーズ・ミーティングin奄美

日時：平成23年5月15日（日）
10時〜16時30分

場所：奄美会館（奄美市名瀬・大島支庁隣）

内容：アルコール依存症の方の自助グループの公開ミーティングや専門医の講話など
対象：関心のある方ならどなたでも

問い合わせ先：AA九州・沖繩セントラルオフィス

(Tel 099・248・0057)

★アルコールの問題を抱える方の家族教室

名瀬保健所で6月から偶数月開催予定

子宮がん検診のお知らせ

5月31日〜6月2日まで

自然休養村管理センターにおきまして、子宮がん検診を実施します。対象の方には受診票をお送りしますので、受診票が届いた方は、ぜひ、子宮がん検診を受けに来てください。子宮がんは、20歳〜30歳の若い世代で増えてきているんです。決して他人事ではありません。母娘・姉妹・ご近所で声をかけあって、みんなで子宮がん検診を受けましょう！



厚生連健診の申し込みについて

7月25日〜7月30日まで、厚生連健診を実施します。

5月下旬頃に、各ご家庭に健診申込書をお送りしますので、ご記入のうえ、提出をよろしくお願ひします。

3歳児健診でむし歯ゼロだったよ！



清沢 恵愛ちゃん



大瀬 誉くん



町田 美紀子ちゃん



竹山 寛悠くん



都 歩乃香ちゃん

【労働安全衛生法に基づく免許試験のご案内】

本年度は県立大島工業高等学校において、次の日程により実施されます。

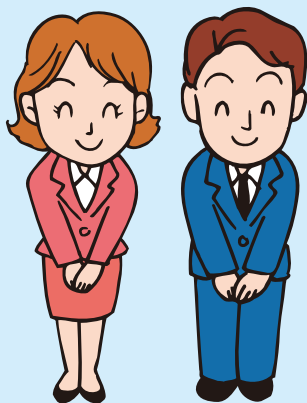
試験日	試験の種類	受験申請書提出先
6月12日(日)	第一種衛生管理者、第二種衛生管理者、潜水士、移動式クレーン運転士、発破技士、二級ボイラー技士	(社)鹿児島県労働基準協会 大島支部 電話：53-5487

※試験についての問い合わせは、上記団体または九州安全衛生技術センターへ。電話：0942-43-3381

事業主の皆様へ

平成23年度 労働保険 年度更新のお知らせ

6月1日から7月11日は 労働保険料の「年度更新」申告期間です

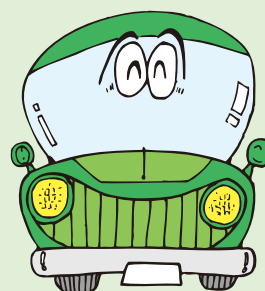


- 本年度より、年度更新の審査業務が外部委託され、申告書受付は原則記入漏れ等をチェックするだけ確認作業になります。このため、申告書は記入誤り・漏れが無いように自主的な記入・申告をお願いします。また、申告書の電子申請・郵送による提出もご検討ください。
- 6月はじめに送付される労働保険料申告書・納付書により、期間中に申告・納付を行っていただきますようお願いいたします。

問合わせ先：鹿児島労働局労働保険徴収室 適用係
電話 099-223-8276

自動車税は5月31日(月)

までに納めましょう！



☆平成23年度 自動車税納税通知書により、最寄りの金融機関、郵便局、などで納付してください。

☆自動車税は、4月1日現在の車検証に記載されている所有者の方に課税されます。

◇自動車を購入した場合は、使用者の方に課税されます。

◇自動車を下取りに出したり、譲渡した場合、3月31日までに運輸支局で名義変更の手続きをしないと引き続き名義人の方に課税されます。

◇自動車を廃車しても、3月31日までに運輸支局で抹消登録の手続きをしないと引き続き名義人の方に課税されます。なお、抹消登録した場合には、抹消月分までの税金が課税されます。

鹿児島県

毎日の暮らしの中で、国の仕事などについての苦情や要望はありませんか？

行政相談委員は、地域での皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などの仕事を行っています。下記のとおり、行政相談所を開設しますのでお気軽にご利用ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

- 日時：平成23年5月15日（日） 午後1時30～午後4時30
- 場所：役場研修室
- 行政相談員：園田 直樹さん（喜界町赤連 2400 番地） TEL 65-3663

※ 急なご相談も随時受け付けております。ご遠慮なくお気軽に上記電話番号へご連絡ください。

国家公務員 中途採用者 選考試験について

人事院および各府庁では、国家公務員中途採用者選考試験を実施します。

【受験資格】 昭和46年4月2日～昭和57年4月1日生まれの者

【受付期間】 平成23年6月21日（火）～28日（火）

【1次選考】 平成23年9月4日（日）

◎受験案内等の請求方法

返信用封筒（角形2号・A4判、140円分の切手貼付、あて先および「中途採用」明記）を同封した封筒に、「中途採用請求」と朱書きし、下記の問い合わせ先へ送付してください。 ※5月9日（月）配布開始

◎問い合わせ先

人事院九州事務局第二課試験係

〒812-0013 福岡市博多区博多東2-11-1

TEL 092-431-7733

FAX 092-475-0565

URL <http://www.jinji.go.jp/>（情報採用ナビからお入りください）

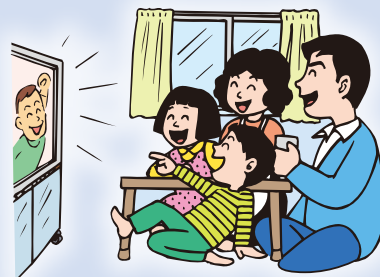


非課税世帯に「地デジチューナー」を無償給付します！

（生活保護世帯・障害者世帯へは周知済みです）

市町村民税非課税世帯への申込書および申し込みの説明書は、役場住民課窓口にあります。申し込むには、申込書以外に、①世帯全員が記載された住民票の写し、②世帯全員分の市町村民税非課税証明書が必要となります（平成3年4月2日以降に生まれた者は不要）。

申し込みの方法は、住所・氏名等を記入のうえ押印した申込書および上記①と②を専用封筒に同封して、郵便ポストに入れるだけです。



詳しくは、[総務省地デジチューナー支援実施センター](#)へお気軽にお問い合わせください。

電話番号：0570-023724 あるいは 043-332-2525

喜界歌壇

〈ミーニシ會〉

卯月なる雨は心に降るごとし
友の土産の花の香焚く

嶺倉 祝子

国境を越えて救援差し伸ぶる
ニユースは吾の心あらえり

林 蓮香

大家族の生活守りし味噌瓶は
裏庭に転がり見る人もなく

有村 道子

形変え流れを変えてゆく雲を
見つめる吾は病床にいて

平尾 チヨ

卯月なるに寒なお厳し被災地に
春よ来たれとひたすら祈る

弥島 幸子

〈萌葉會〉

帰省せし久しく長兄と御手をと
り老就父母も涙流せり

前田喜代美

大惨事未知なる破壊原子炉の漏
れ出すヨウ素手立てが見えず

豊島 瞳

海が割れ人智を超ゆる大震災未
曾有の被告不安募りぬ

島崎 久代

新築の記念に植えしガジュマル
は今や大木年輪刻む

平島 初子

震災をのがれ来し甥姪らの笑顔
はじけ健やかなれと願う六十路
かな

井澤紀美子

教えたる孫の島言葉いまたしか
話そう語らう奄美の宝

美代 イシ

震災の悲報聞く度胸痛み
言葉なくしてただ祈り居る

徳 成寿

戸籍の窓

ごめい福を
お祈りします



社協だより

住所 氏名 年齢

小野津・吉山 敏仁・64才

浦原・保田 スミ・92才

阿伝・長岡 トシ・90才

白水・圓山 田千雄・90才

島中・伏見 節枝・86才

小野津・橋本 マツ・90才

小野津・園田 政彰・94才

荒木・前田 豊輝・95才

中間・實 ツギ・99才

湾・山下 新治・84才

■香典返し(敬称略)

小野津 前山 和洋

小野津 吉山 輝乃

坂 嶺 常田 秀作

阿 伝 長岡 茂治

小野津 園田 チヤ

島 中 伏見 一彦

(結婚・出生なし)



税で創る、あかるい未来
5月末日は、
固定資産税1期分
の納付期限です。
納期内に必ず納めましょう。

喜界町の推計人口

(平成23年5月1日現在)

世帯数・・・3,625 戸 (53)
人口・・・8,092 人 (57)
男・・・3,867 人 (30)
女・・・4,225 人 (27)
()は前月比

今月のウヤフジ訓⑨

キンデユヤーヤ コウコウムン

(スズメは親孝行)

トウユーヤ フコウムン

(メジロは親不孝)

解説

親の危篤を知らされた時、スズメは着の身着のまま駆け付けて最期を看取ることができたが、メジロは化粧や身繕いに時間をかけ、最期に間に合わなかったという。

親の最期に声をかけ、死に目に立ち会ふことは子の務めであり、「何よりも優先せねばならない」という教え。

編集後記

先月号表紙の「明らかな間違い」は見つけられたでしょうか。

広報きかいの「報」は…、特に意味はありません(笑)。

正解は、「左上にある広報の「報」の字の一部が「羊」になっている」です。これは、南日本新聞の「新」の「木」の部分が「未」になっていることを参考にしたものです(アイデア拝借?)。

南日本新聞には、「未来に立つて先を見る」との立派な思いが込められていることに対して、今後ともご愛読のほどをよろしくお願いします。(植村)



サクララン (桜蘭)

マダガスカル島が原産でカガイモ科サクララン属のツル性常緑多年草。日本では南九州以南に自生する。名の由来は、花の色や形がサクラに、葉はランに似るため。ランの仲間ではなく、花びらは肉厚でサクラのように薄くはない。

ツル性植物であるため、島ではサンゴの石垣やガジュマルに絡まっている。

花言葉は「人生の出発」「安心立命」「彫刻的」など。

ブラシノキ (ブラシの木)

オーストラリア原産でフトモモ科ブラシノキ属の常緑小高木。名の由来は、パイプやピンを洗うブラシに似た花を咲かせるため。別名はハナマキ (花模)、キンポウジュ (金宝樹) など。日本には明治中期に入った。

オーストラリアには山火事が多く、その際に熱せられた果実が破裂して粉状の種子が飛散する。その種子は風に乗って広がり、真っ先に芽を出して焼き払われた野山で多数を占めるといふ。

花言葉は「気取る心」「はかない恋」など。



ザクロ (石榴、柘榴、若榴)

インドから中東全域、さらに南欧までが原産地と推測されるザクロ科ザクロ属の落葉小高木。名の由来は、「石榴の音読み (呉音) である「ジャク・ロ」が転じた」とされている。日本には平安中期に大陸から入った。

花言葉は「自尊心」「円熟した優美」「子孫の守護」など。

種子が多いことから、世界各地で豊穡や子宝の象徴とされている。その一例としてギリシャ神話では、冥界の王「ハーデス」に愛娘を奪われた豊穡神(穀物の女神)「デーメーテル」が嘆き悲しんだことで、世界に初めて冬が訪れ、作物は育たなくなつた。そこで娘は、冥界の果実であるザクロを食べて冥界の一員となることで、しばらく母の元へ帰ることを許される。愛娘との再会にデーメーテルが喜ぶと、ふたたび作物は育ち、木々には果実が付きはじめたといふ (四季の始まり)。



八重咲きのザクロ

もう一例は、仏法の守護神「毘沙門天」配下の武将「般闍迦 (パンチーカ)」の妻である鬼神「可梨帝母 (かりていも)」は、幾百幾千の子を持つ母でありながら(「吉祥天」も子のひとり)、人間の子を次々に捕えては食べていた。そこで釈迦(仏陀)は、彼女が最も愛する末の子を隠し、わが子を失う母親の苦しみを悟らせ、子を返す条件に、心を改め、代わりにザクロを食べよう説教した。以後、可梨帝母は仏法の護法善神となり、「子育てと安産の守り神」となった。またの名の「鬼子母神 (きしもじん)」として有名。鬼子母神像の表情は慈愛にあふれ、左手に愛する子を抱き、右の手にはザクロが握られている。



母校訪問 おわいでは永遠に②

坂嶺小学校

学校概要

坂嶺小学校は明治29年（1896年）、東尋常小学校坂嶺分校として設置。同35年坂嶺尋常小学校へと昇格した。

校長：藤原 保広（第39代）、児童数：12人、教職員8人



を改装して校舎が完成した。

〈校訓〉 初志貫徹

〈児童の特長〉

下校時には、教職員全員にあいさつして帰るなど、あいさつと返事が素晴らしく、いつも笑顔があふれている。

昭和23年4月、学制改革により喜界町立坂嶺小学校となって現在にいたる。なお、同31年6月まで、敷地内に喜界高校もあった。
現在では、平成元年に完全複式3学級編成となって以降、同じ条件の滝川小、阿伝小と集合学習するなどして、小規模校として地域に根ざす

学校づくりに取り組んでいる。主に、親子で決定する『さんみつ子学習三か条』（①時間の目標、②子どもが守ること、③家庭で守ること）や、「いつ、どんな番組を見るか」を家庭で決める『わが家のノーテレビタイム』などがある。
また、校区内に住む島を代表する若手唄者、安田博樹さんの指導により郷土芸能（島唄）の修得にも取り組んでいる。他には、『二校一運動』として一輪車運動にも積極的に取り組み、集団演技を運動会などで披露している。

同校には、天皇・皇后の写真と教育勅語が安置されていた奉安殿が残っている。終戦後、ほとんどの学校で取り壊されたが、同校と阿伝小に残った奉安殿は、町指定記念物（史跡）として保存されており、町教委ではその理由を、「戦争遂行に教育勅語がどのような働きをしたか後世に語り継ぐため」としている。

児童数の推移

	新入生	合計
H20	5	12
H21	0	11
H22	3	13
H23	1	12



ウフヤグチ鍾乳洞(島中)を探検！



保護者の読み聞かせは児童らの楽しみ



授業風景(3・4年生)



今は通用門として残る往時の喜高校門

校歌

作詞 上原 富雄
作曲 武田 恵喜秀

一 花うるわしや 坂嶺は
みどり萌えたつ 学び舎よ
宿るわれらの 誠心に
ゆかしく咲けよ 教え草
はらから諸共に 手をとりて
ゆかりも深き 坂嶺は
宮原の松 仰ぎつつ
朝な夕なの はぐくみに
尊く 清く 美しく
はらから諸共に 手をとりて
栄光あるその名 坂嶺は
われらが担う 徳の旗
躍る心も 三百の
求めて樹てん あの丘に
はらから諸共に 手をとりて
磯の香高き 坂嶺は
そよ風吹けば 清らかに
今この郷に 匂いたつ
奄美に誇る わが母校
はらから諸共に 手をとりて